企業に未来基準の元気を！

2016年4月6日

プレスリリース
報道関係各位

株式会社 アドバンテッジ リスク マネジメント
代表取締役社長　鳥越　慎二
（JASDAQ　コード 8769）

KDDIへのストレスチェックサービス導入が決定

～グループ15社3.2万人のメンタルヘルスケア推進を強化～

株式会社アドバンテッジ リスク マネジメント（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：鳥越 慎二、以下「当社」）は、KDDI 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：田中 孝司、以下「KDDI」）とそのグループ企業に、当社が提供するストレスチェック義務化に対応したメンタルサポートプログラム「アドバンテッジ タフネス」の導入が決定したことをお知らせします。

KDDI は、かねてより、ライン長に向けたメンタルヘルス研修、産業医による講話の実施の他、セルフケア、ラインケアを学習する e ラーニングの実施や社内外の相談窓口の設置など、メンタル不調の新規発症防止策を講じています。

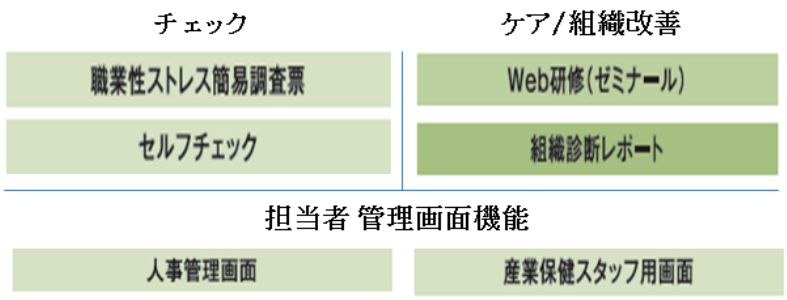
このたび KDDI は、昨年 12 月に施行されたストレスチェック義務化に際し、当社の「アドバンテッジ タフネス」の『ベーシック チェック』プランの導入を決定しました。選定にあたり、実施者・実施事務従事者に向けた管理画面の見やすさや操作のわかりやすさに加え、組織改善に向けた「組織診断レポート」の提出を含んだ総合的な提案が評価されました。KDDI の産業医や産業保健スタッフが当社のサービスを活用することで、メンタルヘルスケアへの対応がより強化されることが期待されます。

なお、KDDIでは、グループ15社を含めた約32,000名に対し、5月以降順次ストレスチェックを実施予定です。

■KDDI 担当者のコメント（人事部マネージャー　香取由美子 様）

まずは、社員がセルフケアとしてストレスチェックに取り組み、ストレスへの早めの気づきが促進されることを期待しています。また、そのことによって、活力ある職場環境作りや生産効率の向上に繋がればと思います。

【アドバンテッジ タフネス』『ベーシックチェック』プラン概要】
厚生労働省が提示する「職業性ストレス簡易調査票（57 問）」を使用。その後のケアや組織改善を含めたサービスをパッケージで提供。



【お問い合わせ先】
株式会社 アドバンテッジ リスク マネジメント　http://www.armg.jp
（取材・広報に関して）　経営企画部 ： 小林 幸子／清水 裕次　TEL：03-5794-3890
（サービス内容に関して）　事業企画部 ： 長 紘子　TEL：03-5794-3830